

千葉経大新聞

第62号行
千葉経済大学
千葉市稲毛区轟町
3-59-5 (〒263-0021)
TEL.043(253)9111(代)
FAX.043(254)6600
https://www.cku.ac.jp

Share your light パリンピックの聖火の明かり

学長 佐久間 勝彦



この夏は、「高み」を目指してひたむきに挑むオリンピックに惹きつけられました。「より速く・より高く・より強く」がモットーですが、さまざまな種目を見ていると、「より正

この地球を自国の色で塗りつぶそうという手前勝手さは許されず、それぞれの民族のもつ独自の色合いを愛でて尊重する。そして、その色調を活かして壮大な絵図を皆の手で描こうと誘いかけるオリンピックでした。パリンピックでは、辛いハンディを背負っていても、内に秘めている資質や力量を磨いてスポーツにひたむきに打ちこんでいる姿に、胸が熱

くになりました。私たちに問われていること、それは、それぞれがもっている他との違いを「その人らしさ」として受けとめ、共にこの時代を生きていこうと心することだと思っています。

国立競技場に聖火が灯されると、「Share your light」という言葉が目に入りました。パリンピックの聖火は、各地で採火された明かりを一つに集火して灯されています。一人ひとりが心に灯している「明かり」をシェアして、世界の隅々まで明るく照らそう。そのように呼びかけるパリンピックの開会式でした。

この地球を自国の色で塗りつぶそうという手前勝手さは許されず、それぞれの民族のもつ独自の色合いを愛でて尊重する。そして、その色調を活かして壮大な絵図を皆の手で描こうと誘いかけるオリンピックでした。パリンピックでは、辛いハンディを背負っていても、内に秘めている資質や力量を磨いてスポーツにひたむきに打ちこんでいる姿に、胸が熱

コロナ禍における本学の教育

学部長 山浦 裕幸



昨春より感染が拡大した新型コロナウイルス感染症は、9月10日現在、第5波の真っただ中にあります。ワクチン接種が進んでいるものの、その収束はいまだ不透明な状況です。この間本学では、感染対策の徹底を図ったうえで、質の高い学習機会や学生同士のコミュニケーションを図る機会を提供するため、できる限り対面での授業の実施に努めてきました。具体的には、次のとおりです。

《昨年度後期》

対面授業再開（履修者の多い全体の1割程度の科目のみオンデマンド授業）

《今年度前期》

原則、対面授業（約400科目のうち、オンデマンド授業13科目、対面授業+オンデマンド授業2科目）

《昨年度前期》
全面オンライン授業（7月

働き方改革の一環として政府が推進してきたICT（情報



総合図書館では、今年度前期の企画展示として、「日本資本主義の父」と呼ばれ、2024年の新1万円札の肖像画に選ばれたことで話題と

企画展示

「渋沢栄一」を開催しました

総合図書館



なり、更に大河ドラマの主人公としても注目を集めている渋沢栄一の紹介展を開催しました。

今回の展示では、日本の近代化のために奔走し、500以上の企業の設立や600以上の教育・社会事業・民間外交等に関わった彼の偉大な功績、そして彼が説いた「論語と算盤」と本学の「建学の精神」との関係について、「渋沢栄一 直筆の書扇」をはじめ写真パネルや各種資料を集め展示したところ、読売新聞、千葉日報等に紹介記事が掲載されたこともあり、学外の方を含め915名の方が見学に来館されました。「自

医療従事者の皆様へ 感謝の気持ちを込めて

— サンクスキャンペーン実施中 —

医療従事者の皆様へ感謝申し上げます
新型コロナウイルスが1日も早く収束しますように

千葉経済学園ボランティアセンターでは、長期化する新型コロナウイルスへの対応に奮闘されている医療従事者の皆様に対し、心から感謝の気持ちを伝えたく、「サンクスキャンペーン」を実施しています。

第1弾では、本学園（千葉経済大学、千葉経済大学短期大学部、千葉経済大学附属高校）の学生・生徒、教職員が一体となり、メッセージを込めた横断幕を2張作成しました。

こちらの横断幕は、今年3月末から6月上旬にかけて本学と相互連携協定を締結している千葉都市モノレール社の千葉駅構内に掲出しました。この模様は、NHK千葉放送局、千葉テレビ放送、産経新聞社、千葉日報社をはじめとする7つの報道機関に取り上げられました。

8月からは、モノレール千葉駅構内に掲出していた横断幕のうち1張を学内（大学多目的グラウンドから附属



千葉経済学園ボランティアセンターでは、様々なボランティア活動などを通じ、引き続き地域社会に貢献して参ります。

展示を見た学生からは「自

から、「渋沢栄一の偉大さに驚いた、すごい人だと思った。」との感想が寄せられました。また、地域の方からも「改めて渋沢栄一の偉業に感銘を受けた。」「渋沢栄一と貴校とのつながりがあると知って驚いた。建学の精神についても共感するところがあり、来てよかった。」など多くの感想をいただきました。

尚、図書館ではこの展示の関連企画として7月13日（火）に渋沢栄一と「論語と算盤」を

者を含め98名の参加があり、関心の高さがうかがえました。参加した学生たちの熱心に聴講する姿が見られ、多くの学生が「渋沢栄一」と「論語と算盤」について理解を深めることができ有意義な講演会となりました。

総合図書館では今後も図書館の地域開放に加え、企画展示や講演会を開催することで、学生支援だけではなく地域貢献にも努めたいと考えています。

（予定）
千葉経済学園ボランティアセンターでは、様々なボランティア活動などを通じ、引き続き地域社会に貢献して参ります。

父母の会会報

父母の会会長挨拶

父母の会会長 鈴木 真理子



日頃より父母の会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私たち父母の会では定期総会、年3回の理事会の他オンライン

オンラインで保護者目線からのお話をさせていただいたり、大学祭での出店等の活動を行ってきました。

年3回の理事会では、皆さんからの大切な父母の会会費を有効に活用できるような提案、適切に活用されているか審議する場であり、活発な意見交換されています。

父母の会主催の「親子就活

「リモートと対面」

父母の会顧問 佐々木 光俊



コロナ禍にはありますが、今年度前期、本学は主として対面授業を行ってきました。

前年のオンライン授業に対する学生アンケートや教員などの調査では、授業内容の質や学生の理解度について、対面授業に大きく劣るものではないことが分かっています。

これは他大学においても同様の結果となっています。

つまりある事柄を理解するのにその形式は重要ではないかもしれないということですね。

しかし対面授業の場合には、授業の合間や放課後に雑談や部活動が伴われてきま



スタートアップセミナー」は3年生と保護者が対象であり、就活に向けた有意義なセミナーで毎年多くの皆様に参加していただいています。

しかし、昨年から新型コロナウイルスの影響でオンラインパスへの参加や大学祭への出店等の活動ができていないのが実情です。

今後の父母の会として、できないからやらないのではなく、これからの時代に沿った新しい父母の会の在り方、活動方法を検討していきたいと思っています。

すべての学生が楽しく明るい学生生活が送れるよう皆さんと手を合わせて1歩前進したいと思っています。

ご興味のある方は理事として一緒に活動してみませんか。皆さんの参加を学校職員並びに父母の会理事会はお待ちしております。

稲毛区 活性化事業に採択されました

経済学科2年 栗原大明

私が学んでいるまちづくりゼミは、本学の地元である稲毛区と協力して活動を行っています。令和元年には、ゼミの先輩方が「稲毛区民まつり」のフォトコンテストで運営スタッフとして参加しました。

さらに令和2年度・3年度には「稲毛区地域活性化支援事業」に応募して採択されました。応募や中間・最終報告のプレゼンテーションは、私を含むゼミ生が稲毛区長さんな



美化運動(左:栗原さん)

ど審査員の前で行いました。私たちの具体的な活動は、西千葉駅北口から伸びるゆりの木通りに沿った植栽帯(約290m)の環境美化活動で、目標は「文教のまち稲毛区」にふさわしい通学路づくりです。

昨年度は、地元商店街など市民の皆さんとコミュニケーションを取りながら、定期的に花を植えたり雑草を抜いたりするなどの美化活動、そして冬季には街路樹24本に

オリジナル 就職支援プログラム

親子就活スタート アップセミナー

令和3年9月17日(金)に、元NHKアナウンサー森吉弘氏を講師として、「親子就活スタートアップセミナー」



が開催されました。コロナウイルス感染拡大の状況により、学生や保護者の方が参加しやすいようにオンライン配信も行い、就職活動を控えている3年次生及び保護者、112人が参加され、その内約半数の43人がオンライン参加でした。

講演は「親子で学ぶ「未来をつくる就活」ボーっとしてたら30歳で無職生活!」と題され、内定を獲得するための極意を伝授していただきました。森先生は、学生とコミュニケーションを取りながら、豊富な大学生の就職事情の知識を基に、身近な例え話を用いて関心を引きつけて講演され、参加者は熱心に聞き入っ

保護者の皆様へ「ご協力」のお願い

企業の採用活動は早期化・長期化の傾向が見られ、低学年からの就職活動への取り組みがとて重要であり、お子様への意識付けがなにより大切です。キャリアセンターでは9月15日(水)・16日(木)には1、3年次生を対象に、就職活動に向けて自己分析や企業研究を学ぶことを目的として「夏季就活塾」も開催し



学生相談室 運営体制の強化・充実

カウンセラー2人体制

千葉経済大学では学生相談室を開設しています。令和3年10月よりカウンセラーが2人体制となり、開設日が週2回に増えました。火曜日には男性カウンセラー(鈴木 敦)、木曜日は女性カウンセラー(鈴木水季)が在室しております(鈴木水季)が在室しております。

ソラーイルミネーションを設置しました。

今年度はそれらに加えて、稲毛発で千葉市内の回遊性を高める街歩きマップの作成を進めています。



ますので、ご本人の要望や課題に合わせてカウンセラーを選択することもできます。

学生相談室に来室される学生の相談内容は、学業、課外活動、人間関係、健康、進路、かかることがあります。どのようなことでも構いませんので、「このようなかことで相談に行っても良いのかな?」と思わず、一度足を運んでみてくださいます。

本学の学生相談室は学生だけでなく、保護者の方も無料で利用することが出来ます。自分で悩んでいることを自覚できない学生もおりますので、学生の様子が

曜日	時限(時間)	担当者
【開室日】 毎週火曜日・木曜日		
火曜日 1回60分	【通年】 ①10:40 ~ 11:40 ②12:20 ~ 13:20 ③13:30 ~ 14:30	鈴木 敦 (公認心理師、 スポーツメンタルトレーニング上級指導士)
木曜日 1回90分	【前期①~④】 【後期②~④】 ①10:40 ~ 12:10 ②13:00 ~ 14:30 ③14:40 ~ 16:10 ④16:20 ~ 17:50 (予約者のみ)	鈴木 水季 (公認心理師、 臨床心理士、 精神保健福祉士)

【場所】 短大校舎1階保健センター横 学生相談室
【費用】 無料
【利用可能者】 千葉経済大学の学生・保護者(学外の方は利用できません)
【予約専用アドレス】 gakuiseisoudan@cku.ac.jp
※守秘義務を厳守します

同窓会会報

令和3年度 同窓会定期総会開催報告

令和3年8月28日(土)に、同窓会定期総会が学内の会議室にて開催されました。

例会であれば、7月の最終土曜日に定期総会と懇親パーティーを開催し、同窓生にとっては年に一度の母校の活動を知る機会になり、また同窓生同士・在学生との貴重な交流の機会となるのですが、今年度もコロナ禍の影響により、定期総会のみで開催となりました。

参加者もコロナ禍の影響により例年に比べ少なかったのですが、それでも議長に一任といったお返事を多くいただき、同窓会への関心が高い事を伺うことができました。

総会では、冒頭に佐久間学長より大学への支援の御礼と、近況の報告が述べられ、その後の総会についても、すべての議案が審議の上議決され無事総会は終了いたしました。総会の後に、山浦経済学部長より本学の近況や入試状況が報告され、小野教務部長より授業運営に関する報告を、栗沢学生部長よりコロナ禍における課外活動について、小池就職部長より直近の就職状況についてそれぞれ報告がありました。最後に、山口事務局長より本学のコロナ対策状況が報告されました。



状況となっておりませんが、開催が決まった際には万障お繰り合わせの上ご参加いただけますことを、同窓会事務局一同心よりお待ちしております。

卒業生紹介

平成10年3月 経済学科卒業 川崎 陽一



私は7期生として入学しました。大学時代は入学してから間もなく、あるキッカケから校友会に足を踏み入れる事になり、そのまま大学祭実行員会も兼務しながら学生時代



を過ごすことになりました。最近卒業した方は驚かれるかもしれませんが、大学祭実行委員を希望する人は皆無、校友会と兼務するのが当たり前の時代でしたが、当時は部や同好会の人数も多く準備に手伝いを出してもらいながら大学祭の運営をしていました。

当時の大学はまだ歴史を作り始めた段階であり、大学祭もまだまだ手探りの中、少ない人数で夜遅くまで準備に明け暮れていた事が思い出されます。卒業してからは外食企業に入社後に転職して現在は鉄道

部活動 同好会

硬式野球部

監督 高橋 一真

1部昇格に向けて、日々の練習を妥協せず、前向きに活動していた学生達の成果が実を結んだことをとても嬉しく思います。最後の2試合は、やってきたことを全て出すことができ、完璧な試合展開となりました。水沼主将を中心に4年生がチームをまとめてくれ、全員で同じ方向を向くことができました。

コロナウイルスの感染拡大により、大変な社会情勢の中、リーグ戦並びに入替戦を行って頂いた千葉県大学野球連盟関係者の皆様に心より感謝申し上げます。また、大学の意向で出場辞退を余儀なくされ



1部昇格しました!

たチームもある中、最後まで大会に参加させて頂くことが出来たのは、大学関係者の皆様のご協力があったことだと感謝申し上げます。本日の勝負はこれからです!皆様に多大な応援を頂きながら活動出来ていることを忘れず、チームテーマである『勝ちに、貪欲に』を掲げ、1部リーグで活躍できるように努力していきたいと思っております。



バレーボール同好会

部長 松丸 健人 (経済学部1年)

部員は1年生男子19名。経験者はわずかですが、活動を通してバレーの技術を高めるのはもちろん、協調性や団結力を高め、チームで協力する力や人間力の向上も目指したいと思っています。同好会には校友会の援助金がなく、自分たちでイチから用具を揃え

ディベート同好会

部長 齋藤 大赴 (経済学部2年)

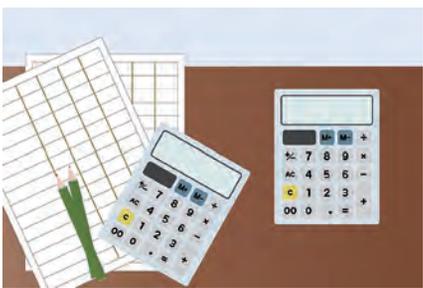
課外活動に参加したいと思っただけのしつくりくるものがなく、同じゼミだった友人5名と、自分たちで作りたいと設立しました。ディベートを選んだのは、コロナで人との関わりがSNS中心となる中で、コミュニケーション力を向上させたい、また道具も費用も不要な活動だと考え



アカウンティング研究同好会

部長 中島 優斗 (経営学科3年)

アカウンティング研究同好会は五十川先生のゼミで簿記を学ぶメンバーが中心となって結成しました。団体名を「簿記同好会」としなかったのは、会計学や税理士の資格取得に



新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中、学園の教職員及び大学・短大・高校の学生・生徒を対象としたワクチン接種が、本学の学生ホールを会場として、9月17日と21日の2日間で実施されました。事前にアンケート調査を実施し、希望した619人が1回目の接種を受けました。2回目は10月に実施する計画としていきます。

本学内でワクチン接種を実施



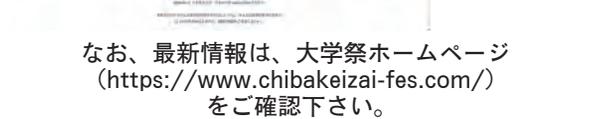
興味ある人にも参加してほしいと考えたからです。勉強は一人でもできますが、同好会にすることで資格取得に向かって励まし合い、過去問などどど蓄積ができればと思っております。まずは全員で日商2級に合格することを目標に、コロナ収束後は簿記大会にも参加したいです。

なければならず大変ですが、父母の会から援助いただけること聞き感謝しています。緊急事態宣言の影響で、実はまだ一度も活動できていませんが、早くみんなと体を動かしたいです。

大学祭 情報

「第34回千葉経済大学祭」につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染終息が見通せないなど諸般の事情に鑑み対面開催を中止することと致しました。開催を楽しみにして下さった皆様には、心苦しいお知らせを御座いますが、今般の社会情勢等をご賢察の上、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

現在、11月13日(土)・14日(日)にオンライン開催する方向で調整中です。原則として対面開催はできませんが、状況によっては一部企画において、対面



総合図書館からのお知らせ

3階にZoom面接用の個別ブースを設けました。

総合図書館では3階キャリア別コース学修支援室のグループ学習室内にオンラインによる企業説明会やZoom面接で利用できる個別ブースを設けました。備え付けのPCにはZoomのアプリがダウンロードされています。就職活動にぜひ活用してください。



MYCARIN サービスについて MYCARINとはインターネットを介して利用できる



新任教員からのメッセージ



本年度より教員として着任しました名古屋孝幸です。本学では、プログラミングや情報数学など、情報系の科目を担当しています。

さて、情報分野については、経済学や経営学を学んでいる自分には関係がない、あるいは習得が難しい、と考えている方もいるのではないのでしょうか。しかし、私は、経済学や経営学を学ぼうとしている皆さんにこそITの基礎を学んでほしいと思っています。

例えば、近年注目されているデータサイエンスで問題を解決する場合、対象となる業界や事業についての知識や知見が必要です。ITの知識だけ

では、何が問題なのか、何をもちいて問題が解決したといえるのかが分かりません。経済や経営に関する問題を正確に理解し、課題を適切に設定するために、皆さんが学んでいる経済・経営に関する専門知識が大いに役に立ちます。また、プログラミングをはじめとするとITの基礎は、皆さんでも十分習得できます。私は情報系の学科と経営学科の両方で情報系の科目を担当した経験がありますが、それらの習得にいわゆる文系・理系の差はほとんど感じませんでした。

情報技術の進展により、社会は急速に変わろうとしています。それに伴い、求められる知識も大きく変わってきています。皆さんには、経済学や経営学の専門知識だけでなく、ITの基礎も学び、そのような新しい社会で生き抜く力を身に付けてほしいと思います。



中小企業論、ベンチャー起業論、マネジメント概論などを担当している塗茂です。私は、実務経験が長く、事業会社で営業、経営企画、情報物流システムなどを経験した後、経営コンサルタントとして企業の経営改革を支援してきました。このような経験を皆さんのキャリアにとつていかに大切かを教えていきたい

と思います。 さて、私から皆さんに伝えたいことは、「進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む。」ということです。これは福沢諭吉の言葉ですが、世の中は変化するのでその場で留まることはできず、前に進むか後ろに退くかのどちらかだという意味です。

私は、フリーターを経験したり、何度かの転職もしましたが、少しずつでも前に進む努力はしてきたように思いますが、皆さんも急がなくても大丈夫、時には退いてもよいので、留まるのではなく進んでいく気持ちを忘れないでください!



新任の松本竜一です。主な担当科目はマーケティング論です。研究テーマはアート・マーケティングです。ところでこの両者、仕事で役立ちそうなマーケティングと役に立たなそうなアートの融合ですが、近年この関係が注目されています。なぜならアートの感性や創造性がビジネスにおいて役立つことがわかってきたからです。

これは、役に立たなそうに見えるものにも価値はあるんだよ、という話の例にもなるわけですが、実際、多くの人が有用だと感じているものも、誰もが必要だと感じていないものこそ原石が眠っているものになります。無駄かどうかを心配せずに、興味が出たら即行動してみるのも、大学生の活の有意義な過ごし方だと思います。



今年度から着任しました鈴木敦です。私は「スポーツ実習」や「健康科学」を担当しています。どちらの科目も自分の身体や心と向き合うことが必要とされる科目ですので、自分を知り、改善していくことの楽しさを知っていただければと思います。

高校生までは受験という目標に向かって「正解のある問題」に取り組むことが多いですが、大学生になると「正解のない(正解が複数ある)問題」に取り組むことが多くなります。また、自由時間の増加や就職活動も相まって、自分とは何かを考え、悩みが増える時期でもあります。悩みはない方が生きていけるように思いますが、悩むから成長するとも言えます。この時期に悩みはあって当然ですので、ゆっくりと皆さんにとっての正解を探していただきたいと思います。私もその助けになればと思っています。

学内Wi-Fi環境を整備しました

令和3年9月に大学1号館・2号館の各教室、総合図書館2F・3F、学生ホールにWi-Fi環境を整備しました。

現在コロナ禍で一部授業は、オンラインやオンデマンド授業が行われています。現状、学生の皆さんは、パソコン教室や個人のスマートフォン



- ◆教員
- 令和3年3月31日付
 - 【退職】 桃崎 一政 経済学部経済学科教授(名誉教授)
 - 三浦 洋子 経済学部経済学科教授
 - 周 炫宗 経済学部経営学科教授
 - 令和3年4月1日付
 - 【採用】 名古屋孝幸 経済学部経済学科教授
 - 塗茂 克也 経済学部経営学科准教授
 - 鈴木 敦 経済学部経済学科専任講師
 - 松本 竜一 経済学部経営学科専任講師
 - 令和3年4月1日付
 - 【昇任】 川戸 貴史 経済学部経済学科教授
 - 佐藤 恵 経済学部経営学科教授
 - 増田 公一 経済学部経済学科准教授
 - 令和3年4月1日付
 - 【職員(管理職)】 奥 三恵 総合図書館図書課課長
 - 榎田 豊 大学・短期大学部事務局大学学務課課長代理
 - 令和3年5月31日付
 - 【退職】 荻野 正昭 大学・短期大学部事務局庶務課課長
 - 兼 地域連携室長・情報企画戦略室参事
 - 令和3年8月1日付
 - 【配置換】 平林 隆 大学・短期大学部事務局庶務課課長代理 兼 情報企画戦略室室長代理・地域連携室室長代理

人事異動